



2023年10月11日  
Stellantis ジャパン株式会社

## アバルト初の電気自動車 「Abarth 500e」発売

- アバルトならではのサウンドを再現した「サウンドジェネレーター」
- ドライバーを刺激する、唯一無二のドライビングパフォーマンス
- アバルトとして初、サソリのパーツを模したデザインを採用



Stellantis ジャパン株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：打越 晋）は、アバルト・ブランド初の電気自動車、「Abarth 500e（アバルト チンクエチェント イー）」を10月28日（土）より、全国のアバルト正規ディーラーにて販売開始します。メーカー希望小売価格（消費税含む）は6,150,000円からです。また、発表を記念し、ローンチエディションの「Abarth 500e Scorpionissima（アバルト チンクエチェント イー スコーピ

オニッシマ)」を、200 台限定で発売します（メーカー希望小売価格[消費税含む]は 6,300,000 円から）。

新型「Abarth 500e」は、アバルトの電動化戦略において中核を担うモデルとなります。これまでのブランド DNA を継承しながらも、次世代のアバルトを象徴するモデルとして、日本市場に登場します。

「Abarth 500e」は、コンパクトな車両サイズを維持しつつ、114kW、235Nm のパワフルでレスポンスの優れたモーターと 42kWh のバッテリーにより、低中速域においてもエキサイティングな走りを実現します。

0-100km/h 加速は 7 秒で、「Abarth 695」とほぼ同じタイムを記録、20-40km/h、40-60km/h の中間加速では「Abarth 695」より約 1 秒早いタイムを記録し、シティ走行において、「Abarth 695」を超えるパフォーマンスを実現しました。また、ガソリンモデルに対し、前後重量配分の改善(57:43)およびトレッドの 60mm 拡大により、クイックなハンドリングと安定性を両立したことで、日常で最も走行シーンの多い、中間加速および立ち上がり加速のパフォーマンスを、より楽しく爽快にします。

新型「Abarth 500e」には、アバルトの象徴ともいえるレコードモンツァ<sup>(1)</sup>のエキゾーストノート<sup>(2)</sup>を忠実に再現した独自のサウンドシステム「サウンドジェネレーター」を装備しており、これにより、EV とは思えないエキサイティングで刺激的な走りを実現します。「サウンドジェネレーター」は、ステランティス・グループのサウンドデザインスタジオと、イタリアのステランティス専任チームの共同で開発されました。音響試験と研究は、正確で信頼性の高い騒音測定を行うために半無響室（内部の騒音レベルが極めて低く、外部からの遮音性が高くなるように特別に設計された部屋）で実施されました。さらに、反射床のおかげで、道路のような音響反射面を再現することが可能となりました。プロジェクトチームが、延べ 6,000 時間以上をかけて完成したサウンドは、ダイナミックな運転とスピード、アクセル開度とリンクし、アバルトのガソリンエンジンを忠実に再現したものです。

「サウンドジェネレーター」により、「Abarth 500e」は、他の電気自動車とは異なる、唯一無二のドライビング体験を提供します。なお、「サウンドジェネレーター」は、停止時にオン/オフの切り替えが可能です。

「Abarth 500e」のデザインの最大の特徴は、アバルトとして初めて、車体の随所に、ブランドアイデンティティであるサソリのパーツを模したデザインを採用した点です。18 インチアルミホイール、フロントバンパー、ステアリングホイールはサソリの爪を模しており、独特な外観のリップスポイラーは、サソリの足を模しています。

また、これまでのアバルトモデルではフロントグリルに『ブランドロゴ』を配置してきましたが、「Abarth 500e」では、ダークチタングレーの『アバルトレタリング』を、初めて採用しました。

さらに、稲妻の放電によって描かれたかのような新しいデザインのスコープオン・エンブレムを車体の両サイドに配置しています。

エクステリアは、全長 3.6m のコンパクトな車体に 18 インチアルミホイールを採用し、アグレッシブさを持ちながら柔らかなプロポーションを実現しています。また、スポーティな印象のフロントバンパー、アクセントカラーとしてホワイトを採用したリップスポイ

ラー、精悍な印象を与えるフルLED ヘッドライトなど、コントラストのある引き締まったスタイリングとなっています。サイドのリアフェンダー上部には、電気自動車のアバルトを特徴づける、EV専用のロゴが施されています。

インテリアは、黒を基調とした、シックでスポーティな空間となっています。インストルメントパネル、ステアリング、ヘッドレスト一体型スポーツシートなど、アルカンターラ素材をふんだんに採用し、高級感のある室内空間を演出します。ヘッドレストには「Abarth 500e」専用のロゴをあしらい、ブルーとイエローのステッチを施した一体型のスポーツシート、ステアリングホイールにあしらったブルーのトップマークと共に、スポーティさを高めています。



※ 写真は欧州仕様

安全装備については、衝突被害軽減ブレーキ、レーンキーピングアシスト、トラフィックサインレコグニション、およびブラインドスポットモニターを、アバルトとして初めて採用しました。

ボディタイプは、ハッチバックとカブリオレの2タイプを設定しています。

ボディカラーは、アンチドーテホワイト、ベノムブラック、アドレナリンレッド、アシッドグリーンの4色となります。



アンチドーテホワイト



ベノムブラック



アドレナリンレッド



アシッドグリーン

新型「Abarth 500e」の日本導入を記念し、ローンチエディションの限定車「Abarth 500e Scorpionissima」を発売します。ブランドの誕生年にちなんで、全世界で 1,949 台が発売され、うち 200 台を日本で発売します。「Abarth 500e Turismo」をベースに、ボディタイプは、ハッチバックとカブリオレの2タイプを設定しています。専用のサイドデカール、デジタルサーティフィケーション、およびウェアラブルキーを特別装備し、ボディカラーは、限定車専用色のポイズンブルー、およびアシッドグリーンの2色となります。



ポイズンブルー

モデル名	設定台数	税込価格
Abarth 500e Turismo Hatchback	-	¥6,150,000
Abarth 500e Turismo Cabriolet	-	¥6,450,000
Abarth 500e Scorpionissima Hatchback*	150台	¥6,300,000
Abarth 500e Scorpionissima Cabriolet*	50台	¥6,600,000

\*初回限定車

発表を記念し、10月11日（水）より、商品サイトから先行予約をしたうえで成約した顧客先着10名に、アバルトロゴ入り充電器をプレゼントするキャンペーンを開始します。

また、10月28日（土）と29日（日）の2日間、全国のアバルトディーラーにおいて、デビューフェアを開催します。

ブランド創始者であるカルロ・アバルトの生まれ月（11月）を記念し、本年11月には「ABARTH DAY」の開催を予定しています。詳細は、今後公式サイトでお知らせします。

なお、2023年10月11日（土）に行ったオンラインプレス発表会の様子は下記リンクより視聴可能です。

「Abarth 500e」オンライン発表会

YouTube: <https://www.youtube.com/watch?v=VxDR8KfUu8Q>

- (1) レコードモンツァはアバルト・ブランドのハイパフォーマンスエキゾーストシステム。アバルト・ブランドの創業期から続く、ブランドのDNAと切り離すことのできない伝統のチューニングパーツです。

商品の詳細は、巻末の主要諸元・装備表と併せ、商品サイトを確認ください。

URL : <https://www.abarth.jp/500e/>

以上

お問い合わせ先（報道関係者）  
**Stellantis ジャパン株式会社 広報部**  
japan-pr@stellantis.com（広報部代表）  
メディアサイト : <https://www.stellantis.jp/>

## <主要諸元表>

		Abarth 500e Turismo /Scorpionissima	
		Hatchback	Cabriolet
型式	ZAA-FA1AB		
ハンドル位置	右		
全長 (mm)	3,675		
全幅 (mm)	1,685		
全高 (mm)	1,520		
ホイールベース (mm)	2,320		
トレッド 前 / 後 (mm)	1,470 / 1,460		
車両重量 (kg)	1,360	1,380	
乗車定員 (名)	4		
フロントモーター 型式	46354481		
種類	交流同期電動機		
定格出力 kw	47		
最高出力 kw(ps)/rpm [ECE]	114 / 5,000		
最大トルク<Nm/rpm> [ECE]	235 / 2,000		
動力用主電池 種類	リチウムイオン		
電圧 V	3.65		
容量 Ah	120		
個数	192		
総電圧 V	352		
総電力量 kWh	42		
一充電走行距離 <km> WLTCモード*	303	294	
交流電力消費率 <Wh/km> WLTCモード*	152	158	
駆動方式	FF		
ステアリング形式	ラック & ピニオン (電動パワーアシスト付)		
サスペンション	前	マクファーソンストラット (スタビライザー付)	
	後	トーションビーム (スタビライザー付)	
主ブレーキ	前	ディスクブレーキ	
	後	ディスクブレーキ	
タイヤサイズ	205/40R18		
最小回転半径 (m)	5.1		

\*国交省審査値。電力消費率は、定められた試験条件での値です。お客様の使用環境（気象、渋滞等）や運転方法（急発進、エアコン使用等）に応じて一充電走行距離及び電力消費率は異なります。

## <主要装備表>

	Abarth 500e Scorpionissima		Abarth 500e Turismo	
	Hatchback	Cabriolet	Hatchback	Cabriolet
<b>視界関連</b>				
LED ヘッドライト	●	●	●	●
オートハイビーム	●	●	●	●
ヘッドライト光軸補正コントローラー	●	●	●	●
オートライト	●	●	●	●
LEDデイタイムランニングライト	●	●	●	●
レインセンサー	●	●	●	●
ヒートッド電動ドアミラー	●	●	●	●
自動防眩ルーフミラー	●	●	●	●
リアプライバシーガラス	●	● (左右のみ)	●	● (左右のみ)
リアフォグランプ	●	●	●	●
フロントフォグランプ	●	●	●	●
リアデフロスター (タイマー付)	●	●	●	●
<b>インテリア</b>				
レザーアルカンターラ インストルメントパネル	●	●	●	●
ヘッドレスト一体型スポーツシート	●	●	●	●
6ウェイ調整式シート (運転席)	●	●	●	●
シートヒーター (前席)	●	●	●	●
スポーツペダル	●	●	●	●
ドアシルプレート	●	●	●	●
<b>ステアリング&amp;コントロール</b>				
レザーアルカンターラ ステアリングホイール	●	●	●	●
チルト&テレスコピックステアリング	●	●	●	●
ターンシグナルスイッチ (レーンチェンジ機能付)	●	●	●	●
7インチフルカラーFTTマルチファンクションディスプレイ				
外気温度、時刻、日付、総走行距離、シフトポジション、デジタルスピードメーター、警告メッセージ、点検時期、360°パーキングセンサーの表示機能、ドアモニター、各種設定機能 (タイヤ空気圧設定、速度警報設定など) トリップコンピューター (走行距離、平均消費電力、平均速度、走行時間の表示)	●	●	●	●
電動パワーステアリング	●	●	●	●
<b>エクステリア&amp;足まわり</b>				
ガラスルーフ (固定式)	●	-	●	-
電動開閉式ソフトトップ (ガラス製リアウインドー)	-	●	-	●
18インチ ダイヤモンドカット アルミホイール、グレアマット塗装+205/40R18タイヤ	●	●	●	●
タイヤリペアキット	●	●	●	●
フロントバンパー / ホワイト仕上げリップスポイラー	●	●	●	●
サイドスカート	●	●	●	●
サイドデカール	○	○	-	-
リアルーフスポイラー	●	-	●	-
ソフトトップ同色リアルーフスポイラー	-	●	-	●
サイドエンブレム	●	●	●	●
<b>オーディオ&amp;空調</b>				
フルオートエアコン (ダストボレーンフィルター付)	●	●	●	●
FM + AMチューナー付 オーディオプレイヤー (Uconnect®)				
10.25インチタッチパネルモニター、Apple CarPlay/Android Auto対応、Bluetooth® (ハンズフリー通話 / オーディオストリーミング)、USBポート、ETC	●	●	●	●
ナビゲーションシステム	●	●	●	●
3BL プレミアムサウンドシステム	●	●	●	●
ワイヤレスチャージングパッド	●	●	●	●

セーフティ				
イモビライザー	●	●	●	●
フォワードコリジョンワーニング (FCW) [前面衝突警報]	●	●	●	●
衝突被害軽減ブレーキ[歩行者検知機能付き]	●	●	●	●
ABS + EBD[アンチロック ブレーキシステム+エレクトロニック ブレーキフォース ディストリビューター]	●	●	●	●
エレクトロニック スタビリティ コントロール (ESC)	●	●	●	●
トラクションコントロールシステム (TC)	●	●	●	●
パニックブレーキアシストシステム (PBA)	●	●	●	●
ヒルスタートアシストシステム (HSA)	●	●	●	●
エレクトロニックロールオーバーミティゲーションシステム (ERM)	●	●	●	●
スピードリミッター	●	●	●	●
クルーズコントロール	●	●	●	●
レーンキーピングアシスト (LKA)	●	●	●	●
トラフィックサインレコグニション (TSR)	●	●	●	●
ブラインドスポットモニター	●	●	●	●
ドライバードテンションアラート	●	●	●	●
インテリジェントスピードコントロール (ISC)	●	●	●	●
フロントデュアルエアバッグ (助手席キャンセラー付)	●	●	●	●
サイドエアバッグ (前席シート組込型)	●	●	●	●
ウインドーエアバッグ	●	●	●	●
3点式シートベルト (前席、ダブルプリテンショナー + ロードリミッター付)	●	●	●	●
3点式シートベルト (後席)	●	●	●	●
ISO FIX チャイルドシートアンカー (後席)	●	●	●	●
シートベルトリマインダー (全席)	●	●	●	●
TPMS[タイヤ空気圧モニタリングシステム]	●	●	●	●
ESS[ハザードランプ緊急制動表示機能]	●	●	●	●
<b>ユーティリティ&amp;コンフォート</b>				
パニティミラー (助手席)	●	●	●	●
フォロミーホーム	●	●	●	●
ウェルカムランプ	●	●	●	●
カップホルダー (センターコンソール)	●	●	●	●
EVモードセレクト	●	●	●	●
12V電源ソケット (センターコンソール)	●	●	●	●
パワーウィンドー	●	●	●	●
ルームランプ (残照タイマー付)	●	●	●	●
センターアームレスト	●	●	●	●
センターコンソールリッド	●	●	●	●
ウォークイン機構 (前席)	●	●	●	●
シートポケット (運転席及び助手席)	●	●	●	●
車速感応集中ドアロック (衝撃感知解除式)	●	●	●	●
パッシブエントリー/リモートキーレスエントリー (アンサーバック機能付き)	●	●	●	●
5:5分割可倒式リアシート (ヘッドレスト付)	●	●	●	●
360°パードキングセンサー	●	●	●	●
リアパードキングカメラ	●	●	●	●
エレクトロニックパードキングブレーキ	●	●	●	●
オートマチックパードキングブレーキ Hold 'N' Go	●	●	●	●
ラゲッジルームランプ	●	●	●	●
200V対応普通充電ケーブル	●	●	●	●
CHAdemo 充電アダプター	●	●	●	●
エンジンサウンドジェネレーター	●	●	●	●
デジタルサードフィクション	○	○	-	-
ウェアラブルキー	○	○	-	-

●:標準装備、○:設定なし  
○:特別装備

\*1 Apple CarPlayは、米国および他の国で登録されたApple Inc.の商標です。

\*2 Android AutoTMは、Google Inc.の商標または登録商標です。

\*3 Bluetooth®は、Bluetooth SIG, Inc.の登録商標です。

\*4 携帯電話の機種によっては電話帳のダウンロード等、一部の機能が使用できない場合があります。

\*5 ワイヤレスチャージングパッドのご使用は、携帯電話がワイヤレス充電に対応している必要があります。機種によっては正常に作動しない場合やご注意いただきたい項目がありますので、ご使用になる際には必ず取扱説明書をご覧ください。

\*6 各種セーフティ機能は、あくまでドライバーの運転支援を目的としたものです。各機能は、いずれも周囲の交通状況、路面の状態、天候、車両の状態など、条件によっては作動しない場合、または性能を十分に発揮できない場合があることをあらかじめご了承ください。また、搭載されている各機能の認識能力および制御能力には限界があります。

※Uconnect®で利用できるアプリケーションについて、安全を確保するため走行中に使用できるのはApple CarplayおよびAndroid AutoTMの認証を受けたアプリケーションとなります。すべてのアプリケーションに対応するものではありません。